

平成30年度
春号



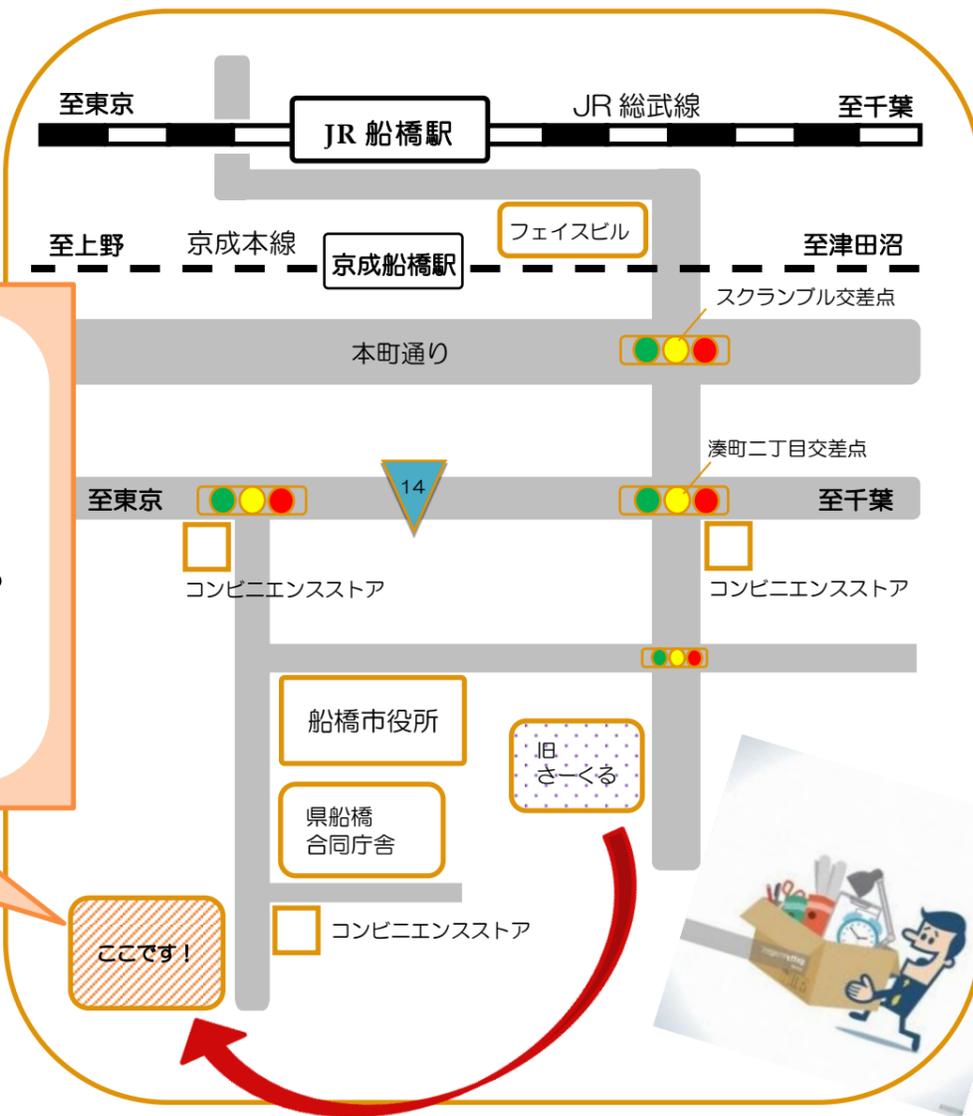
広報さーくる

- 内容
- ・さーくるが市役所別館に移転
 - ・新規事業の紹介
（無料職業紹介事業、住居確保給付金）
 - ・平成29年第2回地域連絡調整会議
 - ・就労準備支援事業を紹介
 - ・新職員・退職者等挨拶

4月1日から さーくるが市役所別館に移転

相談員の増員によりスペースを広げる為、さーくるが市役所別館1階に移転しました。移転に伴い、面談ブースを2つから4つに増設しました。

心機一転し、日々の相談支援に努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



新事務所

「保健と福祉の総合相談窓口」
さーくる (circle)



移転先の所在地

船橋市湊町 2-8-11
船橋市役所別館 1階
TEL:047-495-7111
FAX:047-435-7100
E-mail:circle@kazenomura.jp
窓口開設日時: (月) ~ (金)
午前9時~午後5時

お気軽にご相談ください!



職員一丸となって親身に相談をお受けします

新規事業の紹介

無料職業紹介事業

一人ひとりの条件に添った仕事を探します!

さーくるで、生活保護の前段階でのさまざまな事情で生活に困っている「生活困窮者」への無料職業紹介事業を開始します。

就労支援員が相談者一人ひとりから、できる仕事の内容や働くうえで配慮してほしい内容などを詳しく聞き取り、企業と直接交渉や調整を行って、その人に合った仕事を探します。

就労支援として、企業や関係機関と緊密に連携を図りながら、就職という出口を重視した取組みを行い、障害者支援、ひとり親支援など、さまざまな対象を扱う周辺の事業とも連携を取りながら展開します。

住居確保給付金

住居確保給付金の受付窓口がさーくるになりました

離職等により住居を失った人や失うおそれのある人を対象に、一定期間の家賃を給付する制度です。できるだけ早く再就職して収入を確保し、安心して生活できるようにすることが目的の制度なので、就職活動をするのが給付の要件になっています。

住居確保給付金の受付窓口がさーくるになったことで、さーくるで行っている家計相談支援事業や自立相談支援事業など、生活困窮者自立支援事業における他の事業を効率的に利用していただくことができます。

★「無料職業紹介事業」「住居確保給付金」をご利用する場合は、生活困窮者自立支援事業への参加が必要です。詳しくは、さーくるまでお問い合わせください。



広報さーくるが年4回の発行に

平成30年度から年4回（春・夏・秋・冬）の発行になります。発行回数が減りますが、より充実した内容をお届けしたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

二人のゲストスピーカーを迎えて 平成29年度 第2回地域連絡調整会議

平成29年3月16日、船橋市浜町公民館講堂にて平成29年度第2回地域連絡調整会議を開催しました。今回は、柏市地域支援センターあいネット所長の白田東吾さん、いんば中核地域生活支援センターすけっと所長の島田将太さんを迎え、「民生委員・児童委員と生活困窮者自立支援事業との連携について」と「地域での引きこもり支援について」の二つのテーマで、それぞれ事例発表をしていただきました。白田さんから「民生委員さんは本人と行政の中間の存在。それも本人よりの存在」「民生委員さんが一緒に関わることで本人も安心できる」という話があり、相談者にとって民生委員・児童委員の存在がとても大切であることを再確認するとともに、つながった相談者をさーくるとしてしっかりと支援させていただきたいと感じました。



▲民生委員・児童委員や在宅介護支援センター職員など62人が出席

島田さんからは「引きこもりなどの問題は氷山の一角で、実はその背後に病気や家族関係などさまざまな課題が隠れている」という話がありました。引きこもり支援においては、目に見える課題にのみとらわれることなく、その世帯が現在の状況に至った背景を探っていくことの大切さを改めて学ぶ機会となりました。地域連絡調整会議では、地域の生活に困っている方々への支援について学びを通して、また地域の皆様とより緊密な支援のネットワークを作りたいと思います。



▲さーくるからは、所長だけでなく相談員からも事例発表をしました

相談者一人ひとりに合った支援を段階的に提供 就労準備支援事業を紹介

事業開始当初はさーくる内でのグループワークが中心でしたが、船橋市社会福祉協議会や地区社会福祉協議会、各企業等の協力によりボランティア・就労体験の受入先が徐々に増えた結果、相談者の個々のニーズに応じた支援ができるようになってきました。昨年度の事業利用者28人のうち10人が就労に結びつきました。新年度となり、今号で改めて就労準備支援事業についてご紹介いたします。

対象となる人

- ・長期に仕事が見つからない人
- ・仕事を転々としてしまい安定した収入が得られない人
- ・仕事に就いたことがない人

就職に向けてのステップアップ!

日常生活自立

個別面談により生活の課題を整理し、健康的な生活が送れるようにします。

社会生活自立

グループワークや就労体験を通してコミュニケーションスキルの向上やビジネスマナーの習得を目指します。

就労自立

就職への意欲がわき、将来をイメージできるようになったら、実際に企業に応募していきます。

就職後も職場の環境に慣れ、安心して仕事ができるようになるまで定着支援を行います。



▲グループワークに定期的に通うことで生活のリズムを整えていきます



▲職場体験ではうまく行くまで何度でもやり直しができます

今後も地域の皆様のお力をお借りしながら、相談者の方々が自身の将来を前向きに考えていけるような支援をしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

新職員・退職者等 挨拶

4月1日入職

おおもり えいち
大森 栄一

（社会福祉士・精神保健福祉士）

目標は、全ての人の自己実現です。そのためには、どのように生きれば良いか、一緒に悩み考えていきたいと思っております。趣味はゴルフ、釣り、マラソンです。

4月1日復職

かまがた あき
鎌形 陽

（社会福祉士）

約1年半の育児休暇より復帰いたしました。利用者の方々の心が少しでも軽くなるようお手伝いさせていただきますと思っております。

5月1日入職

すがわら やすあき
菅原 靖顕

（社会福祉士・精神保健福祉士）

5月に入職しました。前職は高齢の方の相談支援を担当しておりました。趣味は空手。一男一女の父でもあります。よろしくお願い致します。

5月13日退職

こうのとり めぐみ
鴻鳥 恵

開所より5年間、本当にお世話になりました。皆様のお力添えをいただき、大変感謝しております。

〔発行・編集〕

社会福祉法人 生活クラブ
船橋市委託事業

船橋市「保健と福祉の総合相談窓口」さーくる（circle）

所在地 船橋市湊町2-8-1 市役所別館1階

TEL 047-495-7111 FAX 047-435-7100

HP <http://www.kazenomura.jp> E-MAIL circle@kazenomura.jp

～あなたの尊厳を守ります。～



▲真っ白い紫陽花群の中にボツリと咲く青い紫陽花

花のはなし
一つの季節の花と言えは、紫陽花（あじさい）が思い浮かびます。青紫の花をイメージすることが多いと思いますが、時々、赤や白などの紫陽花を見かけることもあります。これは、紫陽花の中のアントシアニンという成分が、土壌のアルミニウムと結合するかどうかで色が決まるようです。雨の季節はちよっと憂鬱な気分になりますが、道端の紫陽花を観察しながら歩くちよっと楽しめるかもしれせんね。

